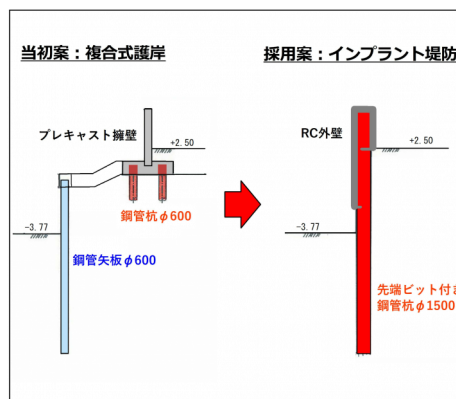




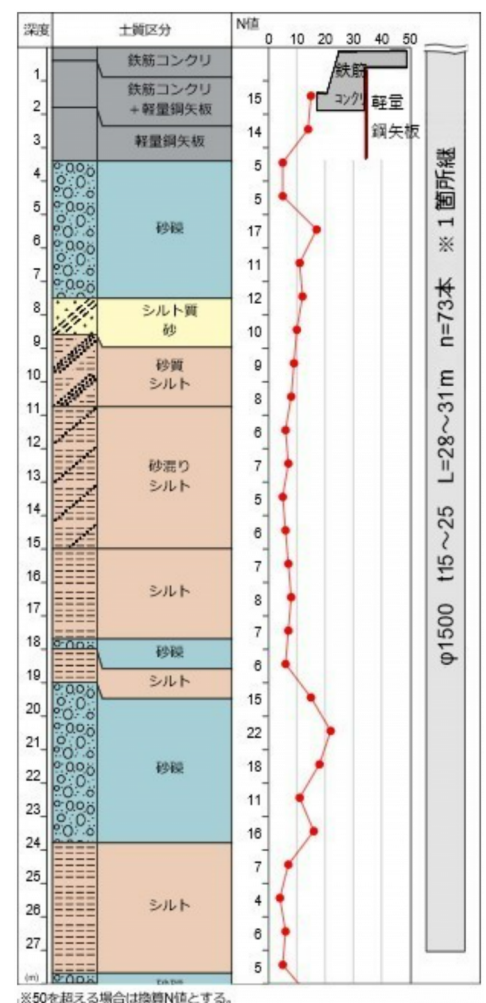
▲圧入中



▲先行削孔でくり抜いた鉄筋コンクリと軽量鋼矢板



▲当初案と採用案



工 事 名	二級河川甲子川筋甲子川水門土木工事
工 事 目 的	防潮堤工事
施 工 場 所	岩手県 釜石市嬉石町地内(右岸下流)
発 注 者	岩手県
元 請 業 者	(株)熊谷組・(株)本間組・(株)小澤組JV
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	2019年1月 ~ 2020年9月
施 工 機 械	ジャイロパイラーF501
型 式 ・ 寸 法	φ1500 t15~25 L=28~31 n=73本 ※1箇所継
特 長 ・ 効 果	・ 既設コンクリート堤防(有筋)と地中の軽量鋼矢板壁(II型,L=3m)を先端ビット付き先行削孔杭でくり抜いて同時に撤去可能。 ・ 逆Tプレキャスト擁壁+矢板護岸(複合式)からインプラント堤防(鋼管直立式)へ構造変更したことで工種を減らし工期短縮、工事費縮減。 ・ 先端ビット付き小口径鋼管を回転圧入させることにより、障害物のある地盤での杭間施工を実現。 (小口径鋼管φ318.5 t14.3 L=16.0m)